

学校だより「強い子」

第4号

校長 吉田 健太



◎1学期の振り返りとまとめ◎ ～保護者のみなさんと共有～

過ぎてしまえば早いものです。1学期をまとめ・振り返りつつ、夏休みの計画を立て始める時期になりました。この3か月、振り返るとやはりコロナ禍のことになります。4月はまん延防止等重点措置に始まり、昨年度と同じ、まさかの緊急事態宣言。全国一斉休校はさすがに繰り返されませんでした。オンライン学習を含む1ヶ月のイレギュラーな臨時対応を強いられることになりました。現実には日々の授業をオンラインでおこなうところまで至らず、本校も、また大阪市全体に、戸惑いや混乱が生じることになりました。その後も現在に至るまでコロナ禍が収まることはなく、1学期がほぼ終わろうという7月11日までは、少なくともまん延防止等重点措置が続きます。それは学校生活の制限・制約が続くことでもあります。音楽・体育をはじめさまざまな教科で自由にできないことがあります。集会や休み時間も自由におこなうことはできません。本来、子どもたちはもっと自由に生き生きと学校生活をおくることができるはず。地域での生活も同じ。ちょうど今頃は、姫島地域全体で、夏祭りに向けて盛り上がっている頃ではなかったでしょうか。

まあ、しかし。これまでたくさんマイナス面を嘆いてきたので、1学期のまとめとして少しでもプラス面に目を向けてみることにします。不自由なコロナ禍だからこそできたこと---何かないでしょうか。

- ICT**～コロナ禍だからこそ、日本中の児童生徒に1人1台端末を配備していわゆるアクティブラーニングを進める「GIGAスクール構想」が加速され、大阪市立学校でも1人1台端末が実現しました。回線や教員スキルなどの課題はあるものの、子どもたちは少し前では考えられないほど、ICTを活用した授業・学習に取り組んでいます。こちらがびっくりするほど使いこなしている児童もいます。
- 衛生的な生活**～ひんぱんにきれいに手を洗ったり、せきやくしゃみで友達に飛沫をとばしたりしないように考えたり---正直、これまであまり意識していなかったのではないのでしょうか。良い習慣ではあります。でも---やっぱり、マスクで顔が見えないとか、くっつけないとかは、子どもたちは嫌でしょうね。
- 家族の時間**～外に自由に出かけられない分、家族の時間はきっと増えたはず。一緒にいればぶつかることもありますが、家族が共に過ごす時間が増えて会話や家ごはんが増えることは、きっと、良いことにちがひありません。私自身も家族のことを考え直すきっかけになりました。前より仲良くなれた気がします。
- よく考える習慣**～これは子どもたちにとってどうかわかりませんが、これまで当たり前だったことがそうではなくなり、1つ1つの物事の大切さや意味をよく考えるようになりました。私自身は学校運営のうえで、前例のない・正解が確信できない判断が必要とされる場面がひんぱんにあり、そのたびにずいぶんと考えたように思います。正直、胃やお腹が痛くなる時もありました。

他にはどんなプラス面があるでしょうか？児童のみなさん・保護者のみなさんも考えてみてください。良いことを思いついたら教えてください。

逆に、やはりどう考えてもマイナスでしかなく、取り戻したいこと。これは私の場合、仲間や友人と楽しく過ごす時間です。取り戻せる時を今か今かと待ち望んでいます。きっと、もうすぐです。

裏面につづく



☺そして夏休み☺ ～児童のみなさんへの語り～

昨年度の1学期終業式は8月7日。2学期始業式は8月25日。17日間の夏休みでした。今年度は1学期終業式が7月20日。2学期始業式が8月25日。35日間の夏休みです。昨年度の倍です。元に戻りました。35日間はなかなか長い時間です。まずは安全と健康に気をつけることが第1ですが、さて、どのように有意義な時間にしましょうか。

7月21日競技開始 23日開会式 8月8日閉会式

東京オリンピックです！コロナで盛り上がれないのが残念です。感動を目に焼きつけよう。賛否両論ですが、夏休みのまたとない機会なのは確かです。

●宿題を終える。(これはぜったいです。)

●1学期の勉強を復習する。

●時間がたっぷりないとなかなかできないことにチャレンジする。(これができれば最高です。)例えば---

- ・家族のお手伝い＝ありがとうって家族に伝えて、ありがとうって言ってもらえるといいですね。
- ・読書＝学校の図書室の貸し出しを利用するのもいいし、西淀川区役所の地下にある西淀川図書館に連れて行ってもらうのもいいですね。

自分のこと①：校長先生は実は今でもとても本好きです。校長先生が小学生の時にわくわくして読んだのは「シートン動物記」と「ファール昆虫記」。中学生の時に読んで獣医さんにあこがれたのは「ムツゴロウの動物王国」。そして、同じく中学生の時に読んで、「先生は素敵な仕事だな」と思ったのが「兎の眼」です。面白い本は世の中にたくさんあります。学校の図書室にも面白い本はたくさんあります。西淀川図書館なんて1日中いてもあきないと思います。

・身体をきたえる＝夏の朝に走ってみるのも気持ちいいです。

自分のこと②：校長先生はもはや散歩です。

・好きなことの勉強や練習＝好きなこと、きっと、いろいろありますよね。レベルアップしたら楽しいです。

自分のこと③：校長先生は仲間と音楽をして楽しんでいるので、夏休みはきっとたくさん楽器の練習をします。そして、この仕事を将来引退した後(まだまだ先のことですが)の夢(目標)の1つは、「料理が上手でコーヒーが美味しい喫茶店の経営。閉店後は静かに本を書いたり、気が向いたらときどき店で音楽をする。静かで温かく自由な暮らし。」---なので、そこにつながる1つ1つを長い休みのたびに少しずつ真面目に準備・勉強・練習しています。

●さあ、みんなはどんな夏休みの過ごし方を計画するかな。少し気は早いですがぼちぼち考え始めましょう。

夏休みって、休みに入る直前に「あれもこれも」と計画するのが、実は一番ワクワクしたりするものです。上に書いたのは自分しだいのでできることですが、家族の思い出が増えることもまた素敵です。

●「自分の計画」・「自分の思い出」---ぜひ、クラスで書いて発表できるといいですね。担任の先生は？

☺7月8月の主な行事予定☺ ～お知らせと確認～

- 7月 ●1日(木)～16日(金) プール水泳指導 感染症対策等にご協力ください。
- 7日(水) 姫島ハッピーフェスティバル ホームページでようすを伝えます。
- 8日(木) 5年 非行防止教室
- 13日(火)～16日(金) 学期末個人懇談会 感染症対策等にご協力ください。
- 20日(火) 終業式 全学年 11:45 完全下校です。
- 25日(日)～27日(火) 5年 林間学習 兵庫県鉢伏高原です。
- 8月 ●13日(金) 16日(月) 17日(火) 学校閉庁日
- 25日(水) 始業式 全学年 11:45 完全下校です。

※地域関係 ラジオ体操は今年度も中止です。納涼大会は、盆おどりは今年度も中止ですが、8月21日(土)と22日(日)に縮小した規模で夜店が出ます。

事務室からのお知らせ

- 就学援助早期2区分で認定の方は、7月1日に徴収済の4・5月分児童費が還付され、新1年生については入学準備補助金が支給されます。また、6月より児童費の振替はありませんが、就学援助の支給対象でないPTA会費と、支給が行事実施後となる積立金については、当初の予定どおり振替を行います。
- 就学援助一般区分で申請された方の認否結果は、8月末頃に郵送されます。